

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

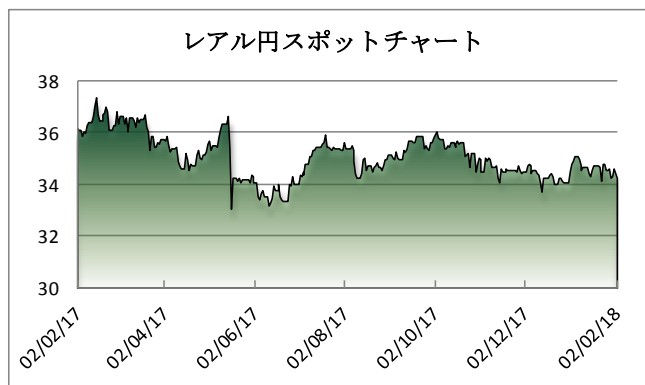
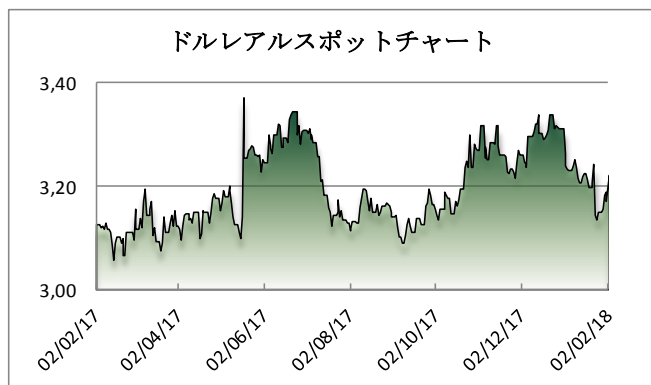
先週末のドルレアルスポット相場は、1月米雇用統計を受けてドル買いレアル売りが加速し、一時3.22台半ばまでレアル安が進行。米長期金利の上昇を受けて株は急落。ダウ平均株価の下げ幅は600ドルを上回った。注目された非農業部門雇用者数は前月比20万人増と市場予想の18万人を超過した他、前月分も速報値の14.8万人増から16万人増に上方修正された。失業率は4.1%で前月対比変わらず。2000年以来の低水準で推移している。また、賃金の伸びも際立った。平均時給は前年比で2.9%増と2009年6月以来の伸びを記録(市場予想2.6%増)。また、前月分も2.5%増から2.7%増と、こちらも上方修正された。賃金の伸びは米経済のインフレ上昇圧力が増しているとの懸念を増大させることから、マーケットは金融当局が3月に追加利上げに踏み切るとほぼ確信している(3月以降の利上げ見通しについて何か手がかりを得られるかどうか注目が集まると予想される)。レアル相場はLula元大統領の有罪判決を受けて3.08台を目指す展開となっていたが、僅か数日でレンジ上限である3.20を上抜けるなど、ボラティリティが高まっている。

Temer大統領はRedeTVとのインタビューにおいて、「年金改革をあきらめることはない。現在の制度は改革無しでは崩壊する」と強調した。また、「政府はこの問題のみに多大な時間を費やすことはできない」として、「法案票決を2月に実施しなければならない」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	2月1日	2月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,1704	3,2196	1,55%	-1,30%	3,1210	3,2917
	対円	JPY	34,54	34,23	-0,90%	-0,64%	35,13	33,81
	対ユーロ	BRL	3,9649	4,0086	1,10%	1,98%	3,8531	4,0282
円	対ドル	JPY	109,40	110,17	0,70%	-1,89%	108,28	113,39
	対ユーロ	JPY	136,85	137,25	0,29%	1,36%	133,06	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	85.495	84.041	-1,70%	7,90%	86.213	76.403
CDS Brazil 5yrs		bps	144,80	150,46	3,91%	-3,79%	161,93	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,68	9,80	1,24%	-2,69%	10,07	9,68
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,81	6,83	0,37%	0,37%	6,94	6,76
3 Months US Dollar Libor		%	1,7870	1,7890	0,11%	5,43%	1,7890	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	198,35	198,35	0,00%	1,87%	201,19	192,46

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。